

【技術の名称】 ハイブリッド地下壁・杭(HBW/P)工法 ー山留め応力材を用いた本設合成壁・杭工法ー	性能証明番号：GBRC 性能証明 第 03-06 号 性能証明発効日：2003 年 11 月 4 日
	【取得者】 株式会社浅沼組 株式会社鴻池組 株式会社松村組 株式会社奥村組 株式会社銭高組

【技術の概要】

本技術は、仮設山留め壁の形鋼材（芯材）と後打ち鉄筋コンクリート造地下外壁を形鋼材のフランジ面に溶接した接合要素（頭付きスタッド）により一体化し、本設合成壁として利用する技術であり、山留め壁芯材を利用したソイルセメント杭工法（PSP 工法、GBRC 性能証明 第 02-22 号）との併用をも考慮したものである。

【技術開発の趣旨】

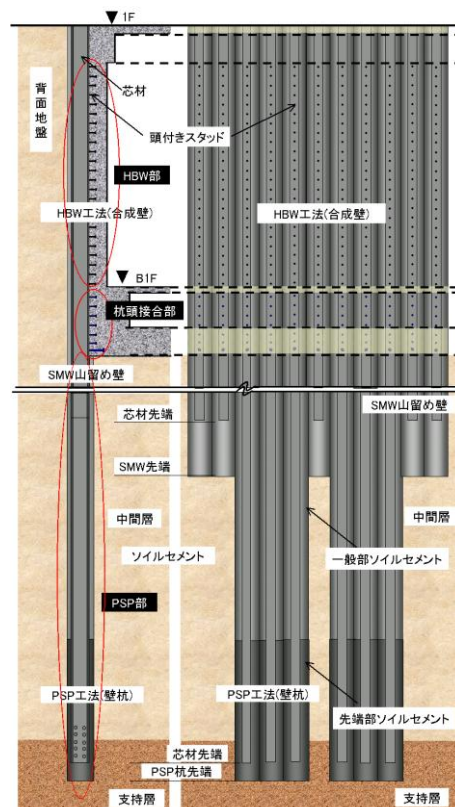
本技術は、仮設山留め壁用の芯材と後打ちの鉄筋コンクリート地下壁を一体化して合成地下壁とすることにより、鉄筋コンクリート地下壁を薄くして躯体量（コンクリート量ならびに鉄筋量）を低減すること、同じ掘削土量で地下空間をより有効に利用できること、もしくは同じ地下空間を構築する場合でも掘削土量を低減できることにより、コストの縮減、建物の付加価値の向上を図り、さらに、既に性能証明を取得している PSP 工法と上記の合成地下壁機能を併用することによって、更なる環境負荷の低減、コスト、工期の短縮を図ろうとするものである。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「HBW/P 工法設計施工指針」

に基づいて設計、施工される合成地下壁は、PSP 工法（山留め壁芯材を利用したソイルセメント杭工法、GBRC 性能証明 第 02-22 号）の併用の有無に拘わらず、長期荷重時および短期荷重時に要求される構造性能を有していると判断できる。



概念図

【本技術の問合せ先】

株式会社浅沼組 担当者：中澤 敏樹
〒569-0034 大阪府高槻市大塚 3-24-1
株式会社奥村組 担当者：舟木 秀尊
〒300-2612 茨城県つくば市大字大砂 387
株式会社鴻池組 担当者：井川 望
〒305-0003 茨城県つくば市桜 1-20-1
株式会社銭高組 担当者：五十嵐 治人
〒102-8678 東京都千代田区一番町 31
株式会社松村組 担当者：佐藤 武
〒530-8588 大阪市北区天満 1-3-21 ニチレイ天満ビル

E-mail：nakasawa-toshiki@asanuma.co.jp
TEL：0726-61-1620 FAX：0726-61-1730
E-mail：hidetaka.funaki@okumuragumi.jp
TEL：029-865-1832 FAX：029-865-1522
E-mail：ikawa_no@konoike.co.jp
TEL：029-857-2000 FAX：029-857-2123
E-mail：igarashi_haruhito@zenitaka.co.jp
TEL：03-5210-2440 FAX：03-5210-2462
E-mail：takeshi_satou@matsumura-gumi.co.jp
TEL：06-6354-8806 FAX：06-6354-6793